

令和4年度の重点課題

○全国平均に絞ってみても全種目で平均を超えた種目がなかった。令和5年度については、体を素早く動かしたり、力加減を身に付けたりするために必要な瞬発力と柔軟性を高める重点課題として取り組んでいく。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 柔軟性を高めるために「おはようストレッチ」の動画を作成し、朝の会の時間に取り組んだ。
- 瞬発力を高めるために「朝トレ」の時間を設け、体育館で反復横跳びの練習に取り組んだ。ワークシートを活用し、個々で成長を実感できるようにした。
- 他の部と協力し、年間を通して「ロング昼休憩」の時間を設け、全校児童が運動したり遊んだりする時間を設けた。
- 運動の楽しさを感じてもらえるよう運動委員会が主となり「スポーツフェスティバル」を開催した。「走力」や「投力」を使った遊びをいくつか準備し、休憩時間に行った。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.12	19.09	35.52	42.29	44.56	9.84	149.98	22.61	52.44	第5学年	14.98	19.26	39.88	41.44	44.44	10.04	137.77	11.28	54.51

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

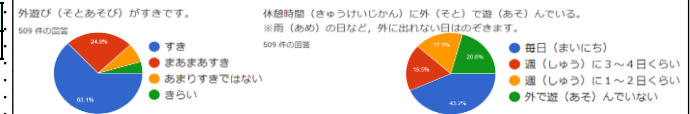
男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.12	19.09	35.52	42.29	44.56	9.84	149.98	22.61	52.44	第5学年	14.98	19.26	39.88	41.44	44.44	10.04	137.77	11.28	54.51

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	68.42	21.05	5.26	5.26	第5学年	44.19	41.86	9.30	4.65

学校独自の意識調査



重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備運動の中身を精選してモデルを作成し、単元のねらいに即した準備運動を行う。
- ・瞬発力を高める活動として「縄跳びカード」を活用し、目標をもって縄跳びに取り組ませる。
- ・授業展開や場の設定を工夫し、運動量を確保する。
- ・1学期に投の運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・「おはようストレッチ」や「朝トレ」を継続して行い、毎日体を動かす習慣を身に付けさせる。
- ・「ロング昼休憩」や運動委員会主催のイベントを継続して行い、楽しみながら運動する時間を設ける。
- ・規則正しい生活により心身の健全な発達を目指して、「ゼロの日」「ストップ9」等のノーメディアで過ごす日を設定していく。
- ・持久力を高める活動として「GOGOタイム」を実施し、自由に持久走の練習に参加できる時間を設ける。

重点課題

- 男子・女子共に「立ち幅跳び」の記録が県平均、全国平均を下回っている。体の動かし方や使い方が十分身に付いていないことが考えられる。
- 男子
  - ・「20mシャトルラン」が全国平均との開きが大きかった。持久力に課題がある。
- 女子
  - ・「ボール投げ」の記録が県平均・全国平均共に下回っている。「投力」に課題がある。

令和6年度の重点目標値

- 継続して運動する時間を設けることで、日常的に運動をする習慣を身に付けさせる。(休憩時間週に3日以上外に出る児童の割合80%以上)
- 男子の「20mシャトルラン」を県平均以上にする。
- 女子の「ボール投げ」を前回の学年平均値を上回るようにする。